

岐阜小学校の「家庭学習」への転換

一律の「宿題」廃止に至る経緯（時系列）

- ・ ~2004年：藤田が学級担任をしていたときから「宿題」への違和感や抵抗感があった。
- ・ 2017年：岐阜県教委「教職員の働き方改革プラン2017」を受けた岐阜市立徹明さくら小学校（藤田の前任校）の具体案の一つとして「宿題を含めた家庭学習として提出されたノートには朱筆（コメント）は入れないこととしサインや◎や○等の記入だけとする。」という方向性を職員会で提案した。
- ・ 2021年：10月の自己啓発面談で大学院修了の初任者（体育専門の1年生担任）から「子どもたちと外で遊びたいのに宿題ノートの点検や添削で時間がない」という相談があり、12月の学級懇談で事情を説明し「家庭学習の見届けはご家庭にお任せできるとありがたい」というお願いをしたところ承諾（賛同）を得ることができた。
- ・ 2022年：3月の朝の会「日直の話」で「ロシアのウクライナ侵攻」をパワーポイントにまとめて発表する6年生児童に感服し、理想とする子どもの姿を再認識する。
- ・ 2022年：4月最初の職員会で校長が「今年度から宿題とは呼ばず『家庭学習』へと改める」方針を打ち出し、学習指導部会から具体的提案をするようにした。保護者宛の通知文を出し、第3週の個人懇談の機会に担任から補足説明を行った。
- ・ 2022年：4月のPTA役員会、学校運営協議会理事会、5月上旬の学校運営協議会で趣旨を説明し、賛同（共感）を得ることができた。

「家庭学習」への転換後の校内の様子

- ・ 転換直後（5、6月）は、子供たちの「勉強しなくてよくなった」という誤解、保護者の「何をしてもよいかわからない」「親の言うことを聞かない」という不安が広がった。
- ・ 6月に「家庭学習」カード提出、「家庭学習」点検を各学級で行うことを共通理解する。
- ・ 4月の個人懇談、5月の学校運営協議会で「仕事が忙しくて親が家庭学習を見ることができない。私は反対です。」と強く主張されていた5年生の保護者が、9月の個人懇談では「ずっと反対表明をしていた家庭学習について、少し考え方が変わってきました。本当に見届けの時間がとれないのか？と思ったら、1日に10分や20分の時間はとれると思い始めた。」
- ・ 令和4年12月の学級懇談会のテーマを「家庭学習」として、保護者間の情報交流や担任からの助言の機会とした。ここでは「困っている」という保護者に対して「我が家ではこうしているよ」という前向きな提言が聞かれるようになった。
- ・ 1月に学習指導部会から「定着」「タイミング」「発展」という観点で「家庭学習」の評価や助言をすることが提案される。
- ・ 学習指導部の提案を受けて「家庭学習」の点検ではなく、相談や交流へのシフトチェンジを行った。
- ・ 子供たちから「『定着』で自分の苦手なことに重点を置けるようになった」「自分の興味を持ったことができる『発展』の学習が楽しい」などの声上がるようになった。
- ・ 「家庭学習」の内容や方法を自分で考えたり、親子で相談したりして決めて実行することで、「進んで考える子」「自ら学ぶ子」に育つと期待して始めたが、好奇心や探求心が高まる利点を実感するようになった。
- ・ 教師（担任）は、子供と一緒に遊んだり、子供の話に耳を傾けたりする時間の使い方が保証されるようになった。また、なかなか定着しない子に対して、重点的に助言や見届けができるようになった。
- ・ 今年度からは教材選定の見直しを図り、計算ドリルの全員購入をやめ、選択制を導入した。

「家庭学習」への転換後の反響（報道等）

2022. 7. 2 中日新聞社会面に「宿題なくした岐阜小の挑戦 助言にとどめ『自ら学ぶ力を』好評」報道
2022. 7. 16 中日新聞夕刊の社会面3ミリコントに「宿題なくした岐阜小の挑戦 問題はありません 生徒、先生（名古屋・天草）」の投稿
2022. 8. 8 中日新聞夕刊で社会面7月の3ミリコント月間賞に「宿題なくした岐阜小の挑戦」が選ばれたと報道
2022. 10. 14 名古屋テレビ（メーテレ）「アップ！」で「宿題やめた小学校、家で学ぶのはピアノも料理もOK。苦手教科が減ったの声も」報道（ネットニュースでも配信）
2022. 11. 10 愛知県知立市立知立南小学校の研究発表会（公開授業）5年生学級活動「宿題いる？いらぬ？」に5年生がオンラインで参加（宿題不要論と家庭学習を紹介）
2022. 12. 8 東洋経済オンラインで「宿題やめた岐阜小の校長、『学校と保護者の役割の整理を』と語る真意」報道
2022. 12. 16 大阪朝日放送テレビ「正月特番」（バラエティー番組）に生出演オファーがあったが、岐阜市教育委員会に相談の上で辞退
2023. 1. 17 日本経済新聞（教育面）に寄稿文「一律を廃止 家庭主体に」「自ら学ぶ力育成／担任・児童、対話深める」報道
2023. 3. 24 北海道新聞で「宿題 自分で決める」「習い事もOK・先生と深く対話」報道
2023. 4. 27 「コクヨ(株)と家庭学習習慣化に関する実証実験開始」報道（ネットニュース）
2023. 5. 28 朝日新聞デジタルで「従来の宿題の在り方を再考」報道
2023. 6. 23 「一律の宿題を廃止」という取組に興味をもたれ長野県下伊那郡根羽村から教育長等関係者が、「家庭学習」交流の様子を参観
2023. 6. 29 東海テレビ「NEWS ONE」で「働き方改革」成功例として報道
2023. 6. 30 フジテレビ「ノンストップ」にビデオ出演（岐阜小の取組紹介）
2023. 7. 17 TOKYO MX テレビ「堀潤FLAG」の激論サミットコーナー「宿題は必要か」にオンライン生出演
2023. 7. 25 読売新聞全国版（暮らし面）で「家庭に返す夏休み」報道
2023. 8. 20 YAHOO等のネットニュースで東海テレビ「NEWS MNE」の報道を配信
2023. 9. 6 鳥取県米子市立弓ヶ浜小学。11/13～17の1週間の研修が決定。
2023. 9. 13 フジテレビ「イット」で東海テレビ「NEWS MNE」の報道を放映
2023. 9. 21 読売新聞香川地域版「『宿題廃止陳情』議論呼ぶ」の記事内で「岐阜小家庭学習」紹介
2023. 10. 16 (株)NIJINの「学校CHLOOS」というイベント（オンラインセミナー）で講師
2023. 11. 13 鳥取県米子市立弓ヶ浜小学校から若手教員の研修派遣5日間
※9月に校長から「県の若手教員派遣事業の該当となった本校教諭が『家庭学習の報道で知った岐阜小で研修したい』と申し出ているが受け入れてもらえるか？」と依頼
2023. 11. 14 読売新聞（全国版）への取材（「家庭学習」交流等、詳細未定）
2024. 1月 大阪府茨木市教頭会から「『家庭学習への転換』による働き方改革」視察
- ※ 愛知県江南市立布袋小学校（教務主任）、岐阜県揖斐郡池田町立温知小学校（校長）の来訪をはじめ、全国各地の学校（校長）や保護者等から、多数の問い合わせや賛辞の電話が入っている。